

1 アンケートの実施目的

教育実習を終えた教職課程履修者に対して、令和2年11月27日（金）に1回目の事後の指導が行われた。その際、アンケートを実施した。本アンケートは、平成19年度から実施しており、今回で14回目となる。また、この間、平成27年度の通算9回目となるアンケート結果をまとめることができていなかったが、このたび、ようやくまとめることができたので、この結果についても合わせて掲載する。

教育実習の内容はどうであったか。また、実習を終えてどのような変化があったか。彼らが自らどのように評価しているのかを答えてもらった。

2 方法

平成27年度では55名が、令和2年度では38名が、それぞれ対象となった。アンケートの内容は、大きく分けて教育実習に関する評価と自己評価の2点であった。いずれも5段階評価を採用した。5段階は、以下のように設定した。

5 強くそう思う 4 そう思う 3 どちらともいえない 2 そう思わない 1 全くそう思わない

上記1から5までのうち、1つだけ該当する数字を選び、これに○印を付けてもらった。また、その他として主に公立学校教員採用選考試験に関する事項を調査した。さらに、教職課程への要望を自由に記述してもらった。以下の通りである。

I. 教育実習に関する評価

①十分に教材研究を行い、授業にのぞんだ。	5	4	3	2	1
②学習指導案に従い、思い通りに授業をすることができた。	5	4	3	2	1
③熱意をもって、教育実習に取り組んだ。	5	4	3	2	1
④積極的に生徒に接触し、コミュニケーションをはかった。	5	4	3	2	1
⑤遅刻や欠席をせず、実習ノートなど提出物の提出期限を守った。	5	4	3	2	1

II. 自己評価

①教育実習中に学習指導案の作成能力が向上した。	5	4	3	2	1
②教育実習に行く前と後で、教職に対する関心が強くなった。	5	4	3	2	1
③大学卒業後は、教職関係（公/私立の臨時的任用教員、塾講師など）に就職したい。	5	4	3	2	1
④大学を卒業してから、公立学校教員採用選考試験を受けるつもりである。	5	4	3	2	1
⑤教育実習は、これからの人生にとって貴重な体験となった。	5	4	3	2	1

III. その他（YesかNoのどちらかに○印を付けてください）

①教育実習に行く前に模擬授業など授業実践を一度でも経験しましたか。	Yes	*	No
②あなたは、今年度の公立学校教員採用選考試験を受けましたか。	Yes	*	No
③今年の2月に【教職教養】受験対策講座があったことを知っていますか。	Yes	*	No
④あなたは、現時点で就職先が決まっていますか。	Yes	*	No

上記III. ②でYesと回答した場合、受験した都道府県名、或いは政令指定都市名を下のカッコ内に全て記して下さい。
()

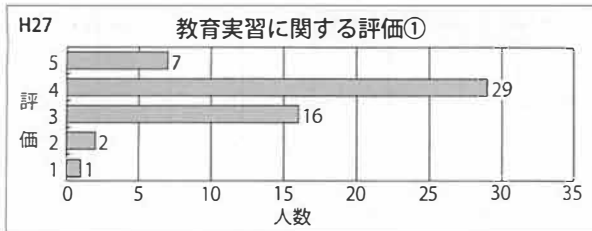
IV. 教職課程への要望（下の空欄に、実習の事前・事後の指導や講義・演習のことなど自由に書いて下さい）

3 アンケート結果

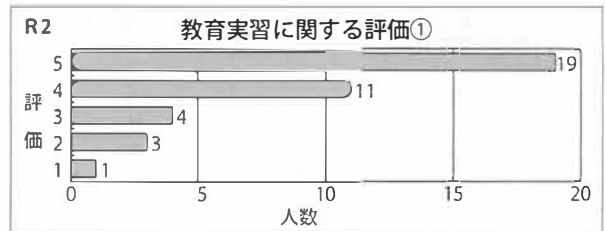
それでは、項目ごとに結果を見てみよう。各項目とも、左側が平成27年度、右側が令和2年度の、各結果である。

I. 教育実習に関する評価

①十分に教材研究を行い、授業にのぞんだ

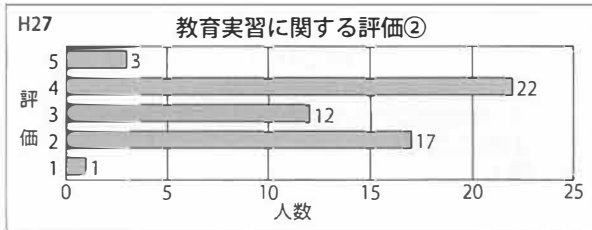


36名（65%）が十分に教材研究を行い、授業にのぞんだとしている。

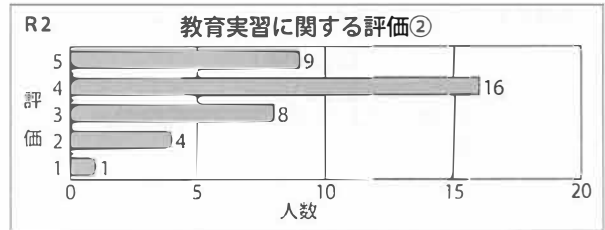


30名（79%）が十分に教材研究を行い、授業にのぞんだとしている。

②学習指導案に従い、思い通りに授業をすることができた。

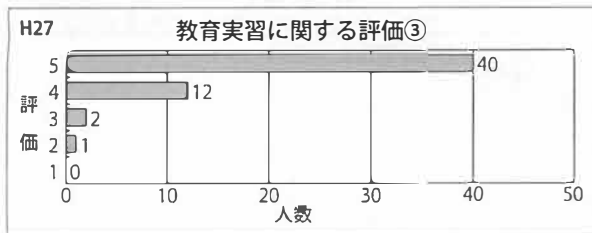


学習指導案に従い、思い通りに授業をすることができたとする者は25名（45%）である反面、30名（55%）がどちらともいえない、あるいは思い通りにはいかなかったとしている。

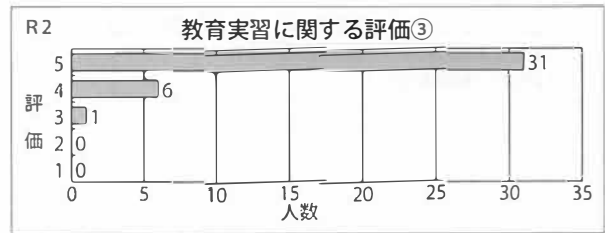


学習指導案に従い、思い通りに授業をすることができたとする者は25名（66%）である反面、13名（34%）がどちらともいえない、あるいは思い通りにはいかなかったとしている。

③熱意をもって、教育実習に取り組んだ。

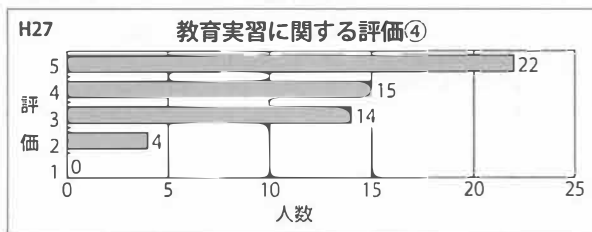


52名（95%）が熱意をもって、教育実習に取り組んだとしている。

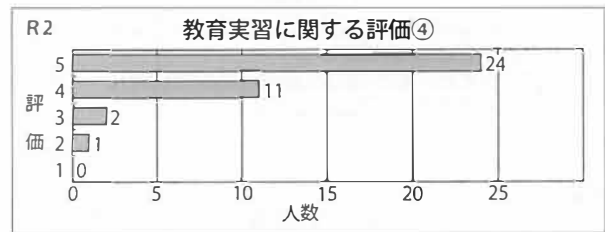


37名（97%）が熱意をもって、教育実習に取り組んだとしている。

④積極的に生徒に接触し、コミュニケーションをはかった。



37名（67%）が積極的に生徒に接触し、コミュニケーションをはかったとしている。



35名（92%）が積極的に生徒に接触し、コミュニケーションをはかったとしている。

⑤遅刻や欠席をせず、実習ノートなど提出物の提出期限を守った。



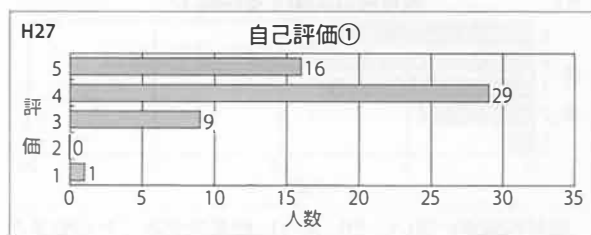
53名（96%）が遅刻や欠席をせず、実習ノートなど提出物の提出期限を守ったとしている。



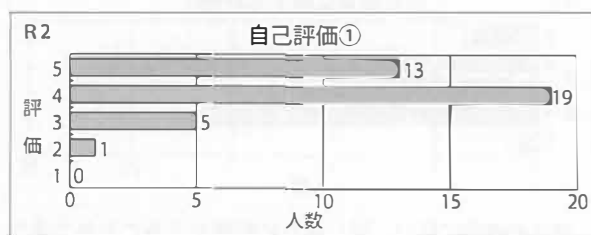
37名（97%）が遅刻や欠席をせず、実習ノートなど提出物の提出期限を守ったとしている。

II. 自己評価

①教育実習中に学習指導案の作成能力が向上した。

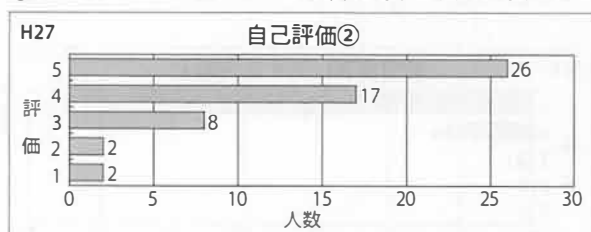


45名（82%）が教育実習中に学習指導案の作成能力が向上したとしている。

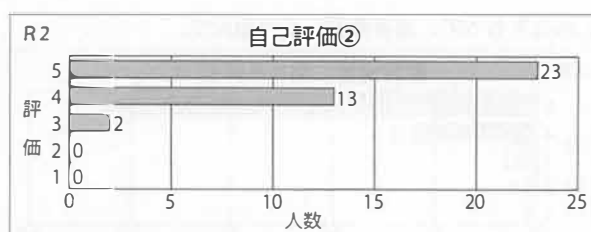


32名（84%）が教育実習中に学習指導案の作成能力が向上したとしている。

②教育実習に行く前と後で、教職に対する関心が強くなった。

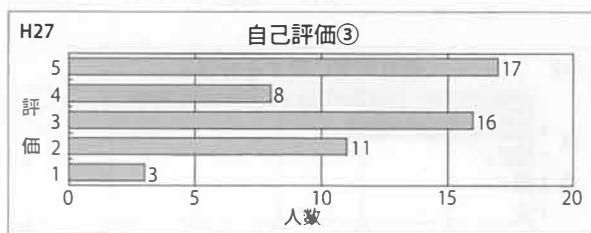


43名（78%）が教育実習に行って教職に対する関心が強くなったとしている。

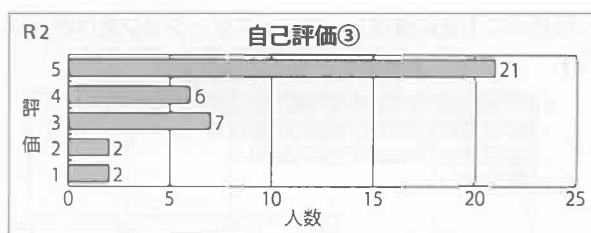


36名（95%）が教育実習に行って教職に対する関心が強くなったとしている。

③大学卒業後は、教職関係に就職したい。

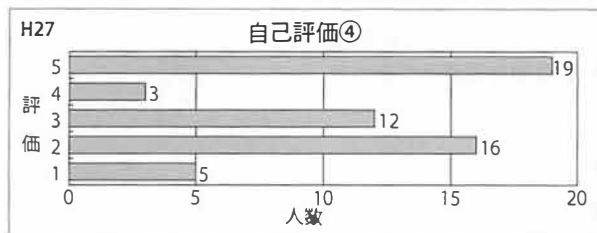


大学卒業後は、教職関係に就職したいとする者は、25名（45%）である。16名（29%）がどちらともいえないとしている。

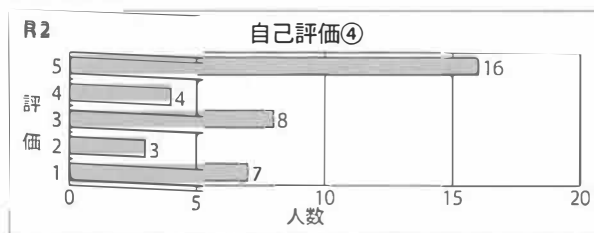


大学卒業後は、教職関係に就職したいとする者は、27名（71%）である。7名（18%）がどちらともいえないとしている。

④大学を卒業してから、公立学校教員採用選考試験を受けるつもりである。

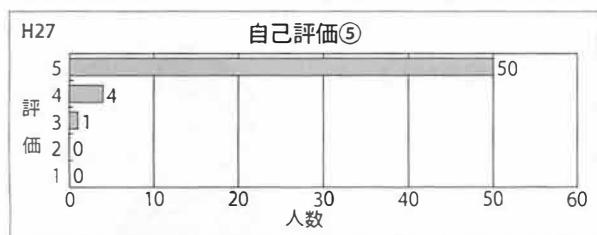


大学を卒業してからも、公立学校教員採用選考試験を受けるつもりのある者は、22名（40%）である。

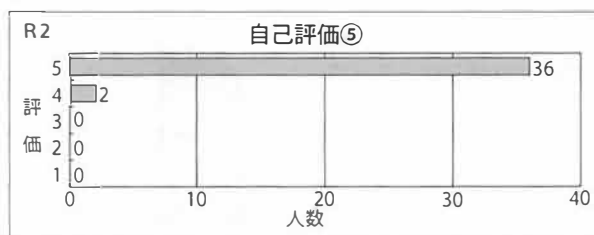


大学を卒業してからも、公立学校教員採用選考試験を受けるつもりのある者は、20名（53%）である。

⑤教育実習は、これからの人生にとって貴重な体験となった。



54名（98%）が教育実習はこれからの人生にとって貴重な体験となったとしている。



38名（100%）が教育実習はこれからの人生にとって貴重な体験となったとしている。

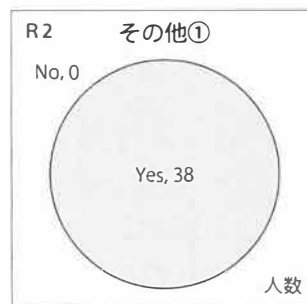
Ⅲ. その他

①教育実習に行く前に模擬授業など授業実践を一度でも経験しましたか。

授業実践を一度でも経験してから教育実習に行った者は、47名（85%）である。



授業実践を一度でも経験してから教育実習に行った者は、38名（100%）である。

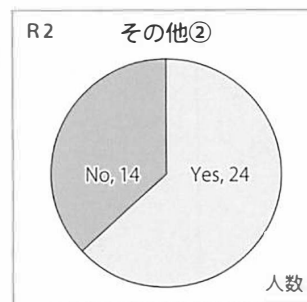


②あなたは、今年度の公立学校教員採用選考試験を受けましたか。

今年度の公立学校教員採用選考試験を受けた者は、26名（47%）である。

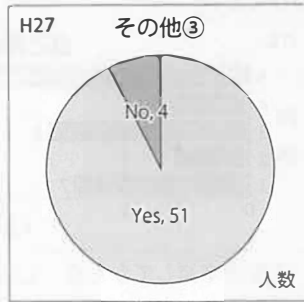


今年度の公立学校教員採用選考試験を受けた者は、24名（63%）である。



③今年の2月に【教職教養】受験対策講座があったことを知っていますか。

今年の2月に【教職教養】受験対策講座があったことを知っていた者は、51名（93%）である。

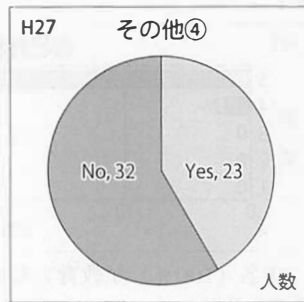


今年の2月に【教職教養】受験対策講座があったことを知っていた者は、35名（92%）である。



④あなたは、現時点で就職先が決まっていますか。

平成27年11月27日（金）の時点で就職先が決まっている者は、23名（42%）である。



令和2年11月27日（金）の時点で就職先が決まっている者は、16名（42%）である。

